

## 議 事 要 旨 (公開用)

- 件 名 令和元年度第4回月形町創生総合戦略審議会
  - 日 時 令和2年1月21日(火) 午後3時55分～5時00分
  - 場 所 月形町役場 大会議室
  - 出席者 委員：11名(別紙のとおり) ※ 欠席：4名  
オブザーバー：空知総合振興局地方創生部2名  
町：堀副町長ほか10名  
委託事業者：(株)ぎょうせい1名
  - 傍 聴 1名
- =====

### 1 開 会

【開会：企画振興課長】

### 2 会長挨拶

【挨拶：穴澤会長】

- ・ お疲れ様でございます。第4回ということで、今日は答申を皆さんで審議いただきます。今まで出た意見を含め、町で更に直していただいたものをご審議いただきます。特に答申は、文言を含めてチェックしていただき、了承という形で進めていければと思いますので、よろしくお願いいたします。

### ○ 出席者紹介

- ・ オブザーバー：空知総合振興局 名苗地方創生部長ほか1名
- ・ 委託業者：(株)ぎょうせい 今泉研究員

### 3 議 事

【進行：穴澤会長】

- ・ それでは、議事に入っていきたいと思います。先ほどの挨拶のとおり、今日は文言を含め、答申の案になります。この答申の中身をチェックするというので、細分化された事業が資料1に入るということでございます。連動していると見ていただければと思います。答申があり、その概略や要約が戦略に入ってくるという作りかだと思います。言葉上で概略部分のチェックをするというのと、事業の部分で項目の修正等をご覧いただくということになります。
- ・ その説明に入る前に、参考資料の部分があると思いますので、その部分を事務局の方から説明願えればと思います。

### ○ 「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

【説明：企画振興課企画係長】

- ・ 国の長期ビジョンと第2期戦略が昨年の12月20日に閣議決定されました。
- ・ 内容については既に公開されており、昨年の7月30日審議会の基本方針でも概略を説明させていただいているので、割愛させていただきます。
- ・ 国の大きな枠組みとなりますので、本町の戦略の変更という状況にはないことを併せて報告させていただきます。

【質疑】

なし

(1) 月形町人口ビジョンの改訂及び第2期月形町創生総合戦略の策定に係る答申について

【説明：穴澤会長】

- ・ 本年、7月30日、11月25日、12月9日と当審議会を開催しております。第2期創生総合戦略の審議は、実質11月15日、12月9日の2日間でありました。国の総合戦略が第1期戦略から「切れ目のない取り組みを行う」という趣旨に沿って、本町においても、現戦略の評価・検証、アンケート調査を踏まえたうえで基本目標や具体的施策等の再設定を行い素案が示されました。
- ・ 現戦略を継承しつつ見直した素案については、2日の審議で委員の皆さんから多数のご意見が出されております。審議日程の制約上、審議会としての全体合意が必ずしも得られていない事項もあると思っておりますけれども、概ね委員の皆さんの大勢の合意が得られているものについては、各担当とヒアリングを行い、現段階において答申として戦略の修正が可能なものの加筆修正を行っております。
- ・ 答申として、戦略を修正した事項とその他のご意見については、答申書の中に盛り込んでおりますけれども、毎年行われる審議の中で、審議会として検証していきたいということになるかと思っております。
- ・ この後、答申案について事務局から説明を行ってまいります。特に大筋合意を得られていない事項について、皆さんからご意見を伺って答申を完成させていきたいと思っております。

【説明：企画振興課長】

次第資料の1ページから6ページに基づき説明

- ・ 答申の本文については、題名の次から下段の「併せて望むものです。」までです。それ以降については、付帯意見となります。
- ・ 多岐にわたるご意見が出ております。そのご意見が多数の皆さまから出たものについては、合意が得られていると判断し、戦略の審議会修正案に盛り込んでいます。
- ・ その他、修正案に盛り込めなかったものは、今後の5年間のローリング作業の中で、皆さんに検証等をいただき、その年々の中で反映をしていきたいと考えております。

【審議】

- (穴澤会長) 関連がありますので、一括して説明していただきました。確認を一つずつ取っていきたいと思っております。
- ○ (穴澤会長) 付帯意見の前の前段の文書についていかがでしょうか。大丈夫ですか。
- ○ (谷川委員) 内容とは直接関係ないですけども、答申1行目の「月企番号」の質問です。番号なしのものがあるのかなと思い、よく見ると諮問のときも番号が入っていませんでしたので、ここに令達番号は入らないでしょうか。
- (企画振興課長) 私どものまちは、これで課と係を示しています。その後の一連の文書番号処理というものを省略しております。
- (谷川委員) 「号」も入っていたものですから。失礼しました。
- ○ (穴澤会長) 前段の文書については、大丈夫ということによろしいでしょうか。
- (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 「1 第2期月形町創生総合戦略について」、4つの基本目標について一個ずつ確認を取ります。
- ○ (穴澤会長) 『産業を元気にして雇用を育むことにより、月形町に「にぎわい」を創る』アからエまでの部分で、文言、文書についていかがでしょうか。
- (穴澤会長) よろしいでしょうか。
- (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 基本目標2『移住定住と交流により新たな人の流れを生み、月形町を「えがお」にする』アとイの二つがあります。
- (谷川委員) 4ページのアのところ、中間の上段にあります「観光分野に限らず」から「月形町の知名度はまだまだ低いと感じられ」の部分です。私は、町外から見ると意外と知名度はあるのではないかと。学生やいろいろな人たちに聞いても長沼よりもずっと知っています。「長沼」と言ったら「ナカヌマ」ですかなど、それ位間違われます。札幌の中でよく学生や札幌の人に知名度はある。「まだまだ低い」という表現で一般町民の方々はちょっとがっかりすると感じました。少し違う見方で、実際に他の委員さんがこういうこともあるかもしれませんが、私はそんなに低くないような感じがします。
- (穴澤会長) 長沼町から見たという意見も出ておりました。ここの趣旨はどちらかというイメージアップを含めた情報発信が必要だということがポイントになっていると思います。主体の住民がということですね。「楽しさ」「まちの良さ」を実感して、どう月形町を他にPRできるかということだと思います。知名度の議論をしても仕方ないと思いますが、例えば、このようにしたらというのがあれば。
- (谷川委員) これをいただいたときに「まだまだ低い」ではなく、「より高めていく」とか、そういう表現にした方がいいと、全体的に町民から見たときに「頑張るぞ」というようになると感じます。
- (穴澤会長) 「観光分野に限らず、月形町の知名度をより高めていくために」とし、一

度落とすよりはという感じですね。

- ・ 今の意見でどうでしょうか。
- (全員) はい。
- (穴澤会長) あとはよろしいでしょうか。
- (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 基本目標 3『安心できる子育て環境をつくることにより、若い世代の「きぼう」をかなえる』ということで、アとイがあります。
- (企画振興課長) 11月と12月に2回審議をいただいた中で、特に12月は長い時間をかけました。けれども、この「若い世代の希望」の部分では、月形高校の話題に終始して、子育て等のところに少し話がいきませんでした。このアの「出産支援及び子育て支援の充実」につきましては、11月に出たご意見をこちらの方で読み取り、このような形で書かせていただいております。先ほど言ったとおりに全体合意がどうなのかというところもありますけれども、ご一読いただいて「よろしい」ということであれば、11月のご意見を反映させたいと思います。
- (穴澤会長) 事務局より説明のとおり、アの部分に入っています。
- ・ 「(3)」は以上でよろしいでしょうか。
- (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 基本目標 4『快適で安心な暮らしを確保することにより、月形町で「ゆとり」を実感する』アとイで、「地域公共交通の充実」と「日常生活支援の充実」ということです。
- ・ よろしいでしょうか。
- (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 最後、「2 全体を通して」ということでございます。最後の締めの部分でございます。
- (梅木委員) 「全体を通して」ですけれども、今までの話の中身がかなり入っていて、なるほど文書としては、すごくいいなと自分は感じました。けれども、一つだけ気になるのが、この答申自体を自分は詳しくないので何とも言えないですけれども、具体性に欠ける気がします。全体的に具体性を持たせるのはどの段階なのか。答申を出して、答申自体の内容は含んでいて良いです。けれども、フワッとされていて、それが町長に渡り具体的な施策に落ちるのは、どの段階なのかというのが気になります。このまま、この答申が上がったとして解釈によって結構幅広く解釈できる内容だと思います。具体的な施策に落ちて、町としてこういう施策をしていきたいと思いますというのは、どういう段階で作り上げられるのか疑問です。
- (企画振興課長) この戦略につきましても、この上位計画となります振興計画につきましても、1年間に私たち職員としては、春と秋の2回のローリングを行います。そう

した中で、皆さま方の戦略審議会の方にも会議を開かせていただきます。今日、この答申書が完成した折には、これを基に担当の職員が、これを読み返してもらって、どの分野でどういったことができるのか。必ずしも、この書いたことがこの5年間で全体に反映されるというのは、不可能な部分もあろうかと思えます。私たちがそこで一旦考えて、なるべく制度設計をしていこうと。それを審議会の委員の皆さんが、どのように施策に反映しているのかということをチェックしていただき、ご意見をいただくということで、毎年、繰り返していくことになろうかと思えます。

- （梅木委員）この答を申出した後も、また集まりがあつてチェックなどができるということで、分かりました。
- （穴澤会長）そういうことでございます。
- （穴澤会長）「全体を通して」ということで、この答申に関して、皆さん了承ということよろしいでしょうか。
- （全員）はい。
- （穴澤会長）この答申について、一部修正がありましたが、そこを直していただいて、答申という形にしたいと思えます。
- （全員）はい。

## （2）第2期創生総合戦略（案）について

【説明：企画振興課長】

答申と連動し、審議会の修正案として作成しています。

赤字部分が今回修正した部分になります。

（P－11）

- ・ リード文を追加しています。

（P－13）

- ・ 新たな施策により、5年間の中で増加を見込んでいます。

（P－14）

- ・ 「歴史を活かしたPRの推進」から「観光資源を活かしたPRの推進」に変更し、「イベントの充実」を追加しました。それに伴い目標値を上げています。

（P－15）

- ・ KPI基準値「町外からの移住者数」について、単純な誤りによる修正です。  
総合振興計画後期基本計画（案）で修正済みでしたが、戦略で修正漏れとなっていました。

（P－18）

- ・ ALTについては、中学校教育に限定しないため「中学校教育では」を削除しています。
- ・ 基本方針の3つ目については、審議の中でも多くご意見をいただいていた。

かなり踏み込んだご意見もいただいていたのですが、道立高校であることを考慮して、このような書き方としています。

- ・ 基本方針の4つ目については、審議会で意見はありませんでしたが、月形高校以外の高校生の支援になります。答申にあるように「月形を一旦離れた高校生が、また、月形に戻って来ることのできる環境を」ということで、教育委員会で検討した内容となります。

#### 【審議】

- ○ (穴澤会長) 答申に基づきまして、皆様のご意見を生かした形で盛り込んだ赤書きの部分になりますけれども、順番にいきますか。
  - ・ 基本目標1の部分で文言を追加している。「福祉関係事業への新規就業者数」が増えているということでございます。
  - ・ これに関して、いいでしょうか。
  - (全員) はい。
  - (穴澤会長) 他にご意見や確認があればいただきたいと思います。
  - ・ よろしいですか。
  - (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 基本目標2にいきましょう。『移住定住と交流により新たな人の流れを生み、月形町を「えがお」にする』です。大きくは「観光入込客数」の「13万人」への増加と事業名及び概要の修正です。「移住・定住の促進」については、訂正になります。
  - ・ 基本目標2についても、よろしいでしょうか。
  - (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 基本目標3は、18ページで町外に在学する生徒への支援があります。確かに月形高校の以前の議論の中でも、「抜本的な」というのが出ておりましたが、一応、道立高校としてのという立ち位置でいくと、今、書ける修正の限界がこの辺というところでの抑えという説明がありました。
  - ・ よろしいですか。
  - (全員) はい。
- ○ (穴澤会長) 次に基本目標4の部分は、修正というのはない。
- ○ (穴澤会長) 全体的な部分でいけばいかがでしょうか。
  - ・ よろしいですか。
  - (全員) はい。
  - (穴澤会長) これで了承ということで、よろしいでしょうか。了承という形で審議会としては進めていきたいと思えます。
  - (全員) はい。

○（穴澤会長）ありがとうございます。

(3) その他

【説明：企画振興課長】

◎ 今後の流れについて

- ・ 答申書と戦略の審議会修正案を会長から町長へ手渡しをお願いしたいと思います。日程については、別途、会長と日程調整していきたいと思います。
- ・ 答申後にパブリックコメントを行いたいと思います。2月になると思いますが、皆さんのご意見を伺います。また、この内容を議会にも説明させていただき、3月に戦略が完成というような流れでいきたいと考えてございます。

【質疑】

- ○（谷川委員）パブリックコメントはどのような方法で考えていますか。
  - （企画振興課企画係長）ホームページと町内施設の何か所かに設置させていただいて、期間を設けましてご意見をいただきたいと思っております。
  - （谷川委員）町民がどこかに行って、これを見ることができますか。
    - （企画振興課企画係長）そうですね。町内の公共施設3から4か所程度に設けて、そこで見られるような形を取りたいと思います。
    - （谷川委員）ある一定の期間どうぞということですね。いいことですね。

◎ オブザーバー

【コメント：空知総合振興局地方創生部 名苗部長より】

- ・ せんえつではありますが、感想を申し上げたいと思います。
- ・ 本日4回目の審議会ということで、これまで限られた期間ではありましたが、第1期目の総合戦略の検証から始まり、今回、答申と第2回総合戦略の原案の修正ということで行き着いたというところでございます。審議会の会長をはじめ、委員の皆さま、誠にご苦勞様でございました。いろいろなご意見、町民のアンケートなど皆さんのそれぞれの想いがある中で一つにまとめていくという難しさもあったでしょう。ただ、切れ目なく総合戦略を作っていく中で、答申にもございましたけれども、月形町が「まちに愛着や誇りをもって魅力あるまちづくりをしていく」という大前提のもとに、いろいろな施策を進めていかれるということで拝見させていただきました。これから第2期目の計画にあたりましては、先ほど事務局からもありましたが、町民の皆さまへのパブリックコメントや議会議論を経て成案となっていく訳でございます。計画ができてからも、また、いろいろな効果検証、課題の洗い出し、更には新たな取り組みというところへのいろいろな課題があると思います。役場や今日お越しの委員の皆さまもいろいろなお立場で中心的にやられている方々ばかりでございます。ある時は、この計画の良き理解者であり、ある一方で叱咤激励する課題を町の方に意見するなどということで、切磋琢磨していただきながら計画が進んでいき、月形町のまち

づくりに生かされることを期待しているところでございます。本日は、大変ご苦勞様  
でございました。

#### 4 閉会

【閉会：企画振興課長】

- ・ 皆さん大変ありがとうございました。これをもちまして第4回の審議会を閉会します。

(終了：午後5時00分)



令和元年度 月形町創生総合戦略審議会委員名簿

■任期：R01.07.30～R3.07.29

(R02.01.21現在)

No	役職	氏名	所属等	出欠 (1/21)	備考
1	会長	穴澤 義晴	特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター月形事業所 そらち生活サポートセンター 所長	○	3-2(4) [その他]
2	副会長	尾崎 美世子	月形町社会福祉協議会 事務局長	×	3-2(1) [団体]
3		對馬 照巳	月形町行政区連絡会議 議長	×	3-2(1) [団体]
4		福井 誠	月形町農業協同組合 専務理事	×	3-2(1) [団体]
5		廣野 いづみ	月形商工会女性部 部長	○	3-2(1) [団体]
6		目黒 隆紀	月形町教育委員会 教育委員	○	3-2(1) [団体]
7		稲上 巧	(株)北海道銀行月形支店 支店長	○	3-2(2) [識見]
8		平畑 輝彦	北海道信用金庫月形支店 支店長	○	3-2(2) [識見]
9		谷川 松芳	北翔大学 非常勤講師	○	3-2(2) [識見]
10		西野 智佳子	月形町民生委員児童委員協議会 委員	○	3-2(2) [識見]
11		梅木 悠太	(会社員)	○	3-2(3) [公募]
12		山本 敬子	(主婦)	○	3-2(3) [公募]
13		矢原 雄平	月形町子ども・子育て会議 会長	○	3-2(4) [その他]
14		加藤 文敏	(町への移住者)	○	3-2(4) [その他]
15		渡邊 淳博	月形愛光園 施設長	×	3-2(4) [その他]